

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

表ホ建-3 建物の各部位の仕様表(工場棟組立工場)(1/3)

建物名称	階	境界位置	部位	材質	主な寸法(mm)	図番号(図番号は四角申請書の図番号を示す)	工事内容
工場棟組立工場本体	1階	東側(15通り)	成型工場1階梁と組立工場作業室との境界(0-15通り間)	RC	H1、d8h	図ホ建-16 図ホ建-17 図ホ建-18 図ホ建-19 図ホ建-20 図ホ建-21 図ホ建-22 図ホ建-23 図ホ建-24 図ホ建-25 図ホ建-26 図ホ建-27 図ホ建-28 図ホ建-29 図ホ建-30 図ホ建-31 図ホ建-32 図ホ建-33	既設 増設
			成型工場1階梁と組立工場作業室との境界(1-15通り間)	鉄筋(2階)+RC			増設
		燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	RC	新設			
			鉄筋(4階)	新設			
		東側(14通り)	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	シャッター(1階)			新設
			成型工場2階梁と組立工場との境界(0-15通り間)	RC			新設
	2階	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	RC	新設			
			鉄筋(4階)	新設			
		燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	シャッター(1階)	新設			
			RC	新設			
		中央(15通り)	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	シャッター(6階)	新設		
			燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	鉄筋(SD-22)	増設		
中央(15通り)	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	RC	増設				
	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	鉄筋(SD-21)	増設				

は認可済みのものを示す(認可済みの図番号は四角申請書の図番号を示す)

1078

変更後

表ホ建-3 建物の各部位の仕様表(工場棟組立工場)(1/3)

建物名称	階	境界位置	部位	材質	主な寸法(mm)	図番号(図番号は四角申請書の図番号を示す)	工事内容
工場棟組立工場本体	1階	東側(15通り)	他の建物との境界 燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界 燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	RC	H1、d8h	図ホ建-16 図ホ建-17 図ホ建-18 図ホ建-19 図ホ建-20 図ホ建-21 図ホ建-22 図ホ建-23 図ホ建-24 図ホ建-25 図ホ建-26 図ホ建-27 図ホ建-28 図ホ建-29 図ホ建-30 図ホ建-31 図ホ建-32 図ホ建-33	既設 増設
			成型工場1階梁と組立工場作業室との境界(0-15通り間)	鉄筋(2階)+RC			増設
		燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	シャッター(1階)	新設			
			RC	新設			
		東側(14通り)	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	鉄筋(4階)			新設
			成型工場2階梁と組立工場との境界(0-15通り間)	シャッター(1階)			新設
	2階	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	RC	新設			
			鉄筋(4階)	新設			
		燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	シャッター(1階)	新設			
			RC	新設			
		中央(15通り)	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	シャッター(6階)	新設		
			燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	鉄筋(SD-22)	増設		
中央(15通り)	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	RC	増設				
	燃料検査作業(1階)と作業室(1階)との境界	鉄筋(SD-21)	増設				

は認可済みのものを示す(認可済みの図番号は四角申請書の図番号を示す)

1078

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

変更後

変更理由

表ト建-2-1 付属建物第1廃棄物処理所 主要な構造材の仕様表(2/4)

表ト建-2-1 付属建物第1廃棄物処理所 主要な構造材の仕様表(2/4)

耐震性能及び耐竜巻性能等の適合に関する主要な構造材基本仕様

耐震性能及び耐竜巻性能等の適合に関する主要な構造材基本仕様

項目	仕様(工事番号及び工事名称)	対象図面
耐震性能向上	(1)本体 6-a. 柱脚補強 柱脚部増打ち補強:鉄筋コンクリート 鉄筋: D13 [] あと施工アンカー: D16 []、D22 [] 鋼板: 板厚 []mm 6-b. 鉄骨ブレース新設 鉄骨: [] 他 6-c. 鉄骨ブレース交換補強 鉄骨: [] 他 6-d. 鉄骨梁交換補強 鉄骨: [] 6-e. 屋根面ブレース追設 鉄骨: [] 四隅のガセットプレート含む [] 6-f. 柱補強 鉄骨: [] 6-g. 柱梁仕口部補強 6-h. 柱脚部溶接補強	(1)本体 6-a. 図ト建-1-9~12 6-b. 図ト建-1-9、11 ~14、16 6-c. 図ト建-1-9~ 10、12、16 6-d. 図ト建-1-7、9、 11 6-e. 図ト建-1-8、15 6-f. 図ト建-1-7、10 6-g. 図ト建-1-7~ 10、12、16 6-h. 図ト建-1-6、9~ 12、16 (参考) 図イ建-1-2(1/3)~ (3/3) 添付説明書-建2
	(1)本体 6-j. 外壁サイディング補強 外壁: サイディング [] 板厚 []mm 外壁下地材: [] 鉄骨: [] 他 ロックウール充てん鋼板: 板厚 []mm 6-k. 鋼板新設 鋼板: 板厚 []mm ([]) 6-l. シャッタ新設 鋼材: 板厚 []mm ([]) (鋼材は、シャッタ両サイドのレールの部材、板厚は、 シャッタのスラット部を示す) 6-m. 鉄扉補強 鉄扉補強材 平鋼 [] 他	(1)本体 6-j. 図ト建-1~2、4、 6~14、15 6-k. 図ト建-1-6、9~ 12 6-l. 図ト建-1-1、4 6-m. 図イ建-1-6、7、 図イ建-1-7-1 図ト建-1-1、4 (参考) 図イ建-1-2(1/3)~ (3/3) 添付説明書-建3
その他 延焼防止及び 閉じ込め性能 向上	(1)本体 6-i. 間仕切り壁更新 下地材: [] 他 石膏ボード: 板厚 [] 他	(1)本体 6-i. 図ト建-1-1 (参考) 図イ建-1-2(1/3) 添付説明書-建6

項目	仕様(工事番号及び工事名称)	対象図面
耐震性能向上	(1)本体 6-a. 柱脚補強 柱脚部増打ち補強:鉄筋コンクリート 鉄筋: D13 [] あと施工アンカー: D16 []、D22 [] 鋼板: 板厚 []mm 6-b. 鉄骨ブレース新設 鉄骨: [] 他 6-c. 鉄骨ブレース交換補強 鉄骨: [] 他 6-d. 鉄骨梁交換補強 鉄骨: [] 6-e. 屋根面ブレース追設 鉄骨: [] 四隅のガセットプレート含む [] 6-f. 柱補強 鉄骨: [] 6-g. 柱梁仕口部補強 6-h. 柱脚部溶接補強	(1)本体 6-a. 図ト建-1-9~12 6-b. 図ト建-1-9、11 ~14、16 6-c. 図ト建-1-9~ 10、12、16 6-d. 図ト建-1-7、9、 11 6-e. 図ト建-1-8、15 6-f. 図ト建-1-7、10 6-g. 図ト建-1-7~ 10、12、16 6-h. 図ト建-1-6、9~ 12、16 (参考) 図イ建-1-2(1/3)~ (3/3) 添付説明書-建2
	(1)本体 6-j. 外壁サイディング補強 外壁: サイディング [] 板厚 []mm 外壁下地材: [] 鉄骨: [] 他 ロックウール充てん鋼板: 板厚 []mm 6-k. 鋼板新設 鋼板: 板厚 []mm ([]) 6-l. シャッタ新設 鉄扉鋼板: 板厚 []mm ([]) シャッタレール部: [] シャッタスラット部: 板厚 []mm ([]) 6-m. 鉄扉補強 鉄扉補強材 平鋼 [] 他	(1)本体 6-j. 図ト建-1~2、4、 6~14、15 6-k. 図ト建-1-6、9~ 12 6-l. 図ト建-1-1、4 6-m. 図イ建-1-6、7、 図イ建-1-7-1 図ト建-1-1、4 (参考) 図イ建-1-2(1/3)~ (3/3) 添付説明書-建3
その他 延焼防止及び 閉じ込め性能 向上	(1)本体 6-i. 間仕切り壁更新 下地材: [] 他 石膏ボード: 板厚 [] 他	(1)本体 6-i. 図ト建-1-1 (参考) 図イ建-1-2(1/3) 添付説明書-建6

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

表ト建-2-1 付属建物第1廃棄物処理所 主要な構造材の仕様表(4/4)

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	符号*	部材寸法	材質
6-a. 柱脚補強	新設	—		
6-b. 鉄骨ブレース新設 6-c. 鉄骨ブレース交換補強 6-d. 鉄骨梁交換補強	新設	NB1 NB1A NBr1 NBr2 NBr3 NBr4 NBr5 NBr6 NBr11 NBr12		
	既設	—		
6-e. 屋根面ブレース追設	新設	NHBr1		
	既設	—		
6-f. 柱補強	新設	NBCT		
	既設	—		
6-g. 柱梁仕口部補強	新設	—		
6-h. 柱脚部溶接補強	新設	—		
6-i. 間仕切り壁更新	新設	—		
6-j. 外壁サイディング補強	新設	— NG1R NP1 NP2 NP3 NP4 NP5 NHG1 NHG2 NHG3 NHG4 NHG5 NCG1		
6-k. 鋼板新設	新設	—		
6-l. シャッタ新設	新設	—		
6-m. 鉄扉補強	新設	—		

*: 図面の符号を示す(参考)
添付説明書-建2
添付説明書-建3

1671

変更後

表ト建-2-1 付属建物第1廃棄物処理所 主要な構造材の仕様表(4/4)

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	符号*	部材寸法	材質
6-a. 柱脚補強	新設	—		
6-b. 鉄骨ブレース新設 6-c. 鉄骨ブレース交換補強 6-d. 鉄骨梁交換補強	新設	NB1 NB1A NBr1 NBr2 NBr3 NBr4 NBr5 NBr6 NBr11 NBr12		
	既設	—		
6-e. 屋根面ブレース追設	新設	NHBr1		
	既設	—		
6-f. 柱補強	新設	NBCT		
	既設	—		
6-g. 柱梁仕口部補強	新設	—		
6-h. 柱脚部溶接補強	新設	—		
6-i. 間仕切り壁更新	新設	—		
6-j. 外壁サイディング補強	新設	— NG1R NP1 NP2 NP3 NP4 NP5 NHG1 NHG2 NHG3 NHG4 NHG5 NCG1		
6-k. 鋼板新設	新設	—		
6-l. シャッタ新設	新設	—		
6-m. 鉄扉補強	新設	—		

*: 図面の符号を示す(参考)
添付説明書-建2 添付説明書-建3

1671

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化及び角棒に関する加工方法の記載の追加であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

変更後

変更理由

表ト建-2-4 付属建物第3廃棄物倉庫 主要な構造材の仕様表(1/2)

表ト建-2-4 付属建物第3廃棄物倉庫 主要な構造材の仕様表(1/2)

建物の種類	(1) 付属建物第3廃棄物倉庫 ① 第3廃棄物倉庫 構造：鉄骨造 壁：鉄骨+サイディング 屋根：折板 基礎：杭基礎 支持方法：十分な支持性能を有する支持地盤に杭基礎で支持 地盤：N値30以上の砂礫層 ② 第3廃棄物倉庫床 構造：土間コンクリート造 支持方法：十分な支持性能を有する支持地盤で直接支持 地盤：長期許容応力度50kN/m ² 以上、短期許容応力度100kN/m ² 以上の地表近くのローム層
主要な構造材	(1) 付属建物第3廃棄物倉庫 ① 鉄筋コンクリート ・鉄筋：JIS G3112に定める鉄筋 ・コンクリート：JIS A5308に定めるコンクリート（密度：2.05g/cm ³ 以上） 既設基礎梁、既存床：設計基準強度20.6N/mm ² ② 鉄骨：JIS G3192に定める溝形鋼、H形鋼 JIS G3194に定める平鋼 JIS G3466に定める角形鋼管 JIS G3350に定める溝形鋼、Z形鋼 ③ 外壁：上記の鉄骨 サイディング：JIS G3322に定める [] ④ 屋根：JIS G3322に定める [] ⑤ 床：土間コンクリート ⑥ 杭：JIS A5372に定める遠心カプレストレストコンクリート杭 杭長さ： []m 杭径寸法： []mm 杭先端深度：設計GLから-7.7m

建物の種類	(1) 付属建物第3廃棄物倉庫 ① 第3廃棄物倉庫 構造：鉄骨造 壁：鉄骨+サイディング 屋根：折板 基礎：杭基礎 支持方法：十分な支持性能を有する支持地盤に杭基礎で支持 地盤：N値30以上の砂礫層 ② 第3廃棄物倉庫床 構造：土間コンクリート造 支持方法：十分な支持性能を有する支持地盤で直接支持 地盤：長期許容応力度50kN/m ² 以上、短期許容応力度100kN/m ² 以上の地表近くのローム層
主要な構造材	(1) 付属建物第3廃棄物倉庫 ① 鉄筋コンクリート ・鉄筋：JIS G3112に定める鉄筋 ・コンクリート：JIS A5308に定めるコンクリート（密度：2.05g/cm ³ 以上） 既設基礎梁、既存床：設計基準強度20.6N/mm ² ② 鉄骨：JIS G3192に定める溝形鋼、H形鋼 JIS G3194に定める平鋼 JIS G3466に定める角形鋼管 JIS G3350に定める溝形鋼、Z形鋼 ③ 外壁：上記の鉄骨 サイディング：JIS G3322に定める [] ④ 屋根：JIS G3322に定める [] ⑤ 床：土間コンクリート ⑥ 杭：JIS A5372に定める遠心カプレストレストコンクリート杭 杭長さ： []m 杭径寸法： []mm 杭先端深度：設計GLから-7.7m

(参考)
添付説明書-建2
添付説明書-建3

(参考)
添付説明書-建2
添付説明書-建3

耐震性能及び耐竜巻性能等の適合に関する主要な構造材基本仕様

項目	仕様（工事番号及び工事名称）	対象図面
耐竜巻性能向上	(1) 本体	(1) 本体
	9-a. 外壁更新 外壁：サイディング（ [] ） 板厚 []mm 外壁下地材： [] 鉄骨： [] 吹付耐火被覆材：ロックウール 嵩比重0.3以上 加工厚さ []mm	9-a. 図ト建-4-6、8、11~12、14~17 9-b. 図ト建-4-4、6、8 9-c. 図ト建-4-4、6、8 9-d. 図ト建-4-7~8、13
	9-b. 鉄扉補強 鉄扉補強材 平鋼 [] 他	
	9-c. シャッタ交換 鋼材：板厚 []mm（ [] ） （鋼材は、シャッタ両サイドのレールの部材、板厚は、シャッタのスラット部を示す） 9-d. 折板張替え補強 折板：板厚 []mm（ [] ） 鉄骨： []	(参考) 図ト建-4-1(1/2)~(2/2) 添付説明書-建2 添付説明書-建3

耐震性能及び耐竜巻性能等の適合に関する主要な構造材基本仕様

項目	仕様（工事番号及び工事名称）	対象図面
耐竜巻性能向上	(1) 本体	(1) 本体
	9-a. 外壁更新 外壁：サイディング（ [] ） 板厚 []mm 外壁下地材： [] 鉄骨： [] 吹付耐火被覆材：ロックウール 嵩比重0.3以上 加工厚さ []mm	9-a. 図ト建-4-6、8、11~12、14~17 9-b. 図ト建-4-4、6、8 9-c. 図ト建-4-4、6、8 9-d. 図ト建-4-7~8、13
	9-b. 鉄扉補強 鉄扉補強材 平鋼 [] 他	
	9-c. シャッタ交換 シャッタレール部： [] シャッタスラット部：板厚 []mm（ [] ） 9-d. 折板張替え補強 折板：板厚 []mm（ [] ） 鉄骨： []	(参考) 図ト建-4-1(1/2)~(2/2) 添付説明書-建2 添付説明書-建3

1679

1679

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

変更後

変更理由

表ト建-2-4 付属建物第3廃棄物倉庫 主要な構造材の仕様表(2/2)

表ト建-2-4 付属建物第3廃棄物倉庫 主要な構造材の仕様表(2/2)

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	符号*	部材寸法	材質
9-a. 外壁更新	新設	— NGIR NSP1 NSP2 NSP3 NSP4 NSP5 NSB1 NSB2 NSB3 NSB4 NSCB1		
	既設	—		
9-b. 鉄扉補強	新設	—		
9-c. シャッター更新	新設	—		
9-d. 折板張替え補強	新設	— NPR		
	既設	—		

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	符号*	部材寸法	材質
9-a. 外壁更新	新設	— NGIR NSP1 NSP2 NSP3 NSP4 NSP5 NSB1 NSB2 NSB3 NSB4 NSCB1		
	既設	—		
9-b. 鉄扉補強	新設	—		
9-c. シャッター更新	新設	—		
9-d. 折板張替え補強	新設	— NPR		
	既設	—		

*：図面の符号を示す
(参考)
添付説明書-建2
添付説明書-建3

*：図面の符号を示す
(参考)
添付説明書-建2
添付説明書-建3

1680

1680

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化及び角棒に関する加工方法の記載の追加であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

表ト建-3-1 建物の各部位の仕様表 (付属建物第1廃棄物処理所 前室含む) (1/3)

建物 名称	階	境界位置	部位	材質	主な寸法(mm) 厚、高	図番号	工事 内容	
								図番号
第1 廃棄物 処理所	1 階 外 壁	原側 (6通り)	廃棄物処理室、玄関と原外との境界 (A-C通り間)	サイディング(外側)	既設	図ト建-1-1、図ト建-1-4	補強	
				外壁パネル(内側) (上部1500以上)				
	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	鋼板(コンクリートブロック外側) (下部1500まで)	既設	図ト建-1-12	既設	図ト建-1-1	補強
			コンクリートブロック (内側)					
	1 階 外 壁	原側 (6通り)	廃棄物処理室、玄関と原外との境界 (A-C通り間)	鋼板(SD-35) +鋼②(固定式)	既設	図ト建-1-7 図ト建-1-6-3	図ト建-1-7 図ト建-1-6-3	補強 新設
				サイディング(外側)				
	1 階 外 壁	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	外壁パネル(内側) (上部1500以上)	既設	図ト建-1-1	図ト建-1-1	補強
				鋼板(コンクリートブロック外側) (下部1500まで)				
	1 階 外 壁	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	コンクリートブロック (内側)	既設	図ト建-1-9	図ト建-1-9	新設
				サイディング(外側)				
1 階 外 壁	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	シタック +RC(固定式)	既設	図ト建-1-1 図ト建-1-6-3	図ト建-1-1 図ト建-1-6-3	新設	

1684

変更後

表ト建-3-1 建物の各部位の仕様表 (付属建物第1廃棄物処理所 前室含む) (1/3)

建物 名称	階	境界位置	部位	材質	主な寸法(mm) 厚、高	図番号	工事 内容	
								図番号
第1 廃棄物 処理所	1 階 外 壁	原側 (6通り)	廃棄物処理室、玄関と原外との境界 (A-C通り間)	サイディング(外側)	既設	図ト建-1-1、図ト建-1-4	補強	
				外壁パネル(内側) (上部1500以上)				
	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	鋼板(コンクリートブロック外側) (下部1500まで)	既設	図ト建-1-12	既設	図ト建-1-1	補強
			コンクリートブロック (内側)					
	1 階 外 壁	原側 (6通り)	廃棄物処理室、玄関と原外との境界 (A-C通り間)	鋼板(SD-35) +鋼②(固定式)	既設	図ト建-1-7 図ト建-1-6-3	図ト建-1-7 図ト建-1-6-3	補強 新設
				サイディング(外側)				
	1 階 外 壁	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	外壁パネル(内側) (上部1500以上)	既設	図ト建-1-1	図ト建-1-1	補強
				鋼板(コンクリートブロック外側) (下部1500まで)				
	1 階 外 壁	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	コンクリートブロック (内側)	既設	図ト建-1-9	図ト建-1-9	新設
				サイディング(外側)				
1 階 外 壁	南側 (6通り)	廃棄物処理室と原外、前室との境界 (E通り間)	シタック +RC(固定式)	既設	図ト建-1-1 図ト建-1-6-3	図ト建-1-1 図ト建-1-6-3	新設	

1684

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

表卜建-3-1-1 建物の各部位の仕様表 (付属建物第1廃棄物処理所 前室含む) (3/3)

階	建物名称	境界位置		部位	材質	主な寸法(mm) 厚、高	図番号	工事内容
		東側 (A通り)	南側 (B通り)					
2階	外壁	排気室と屋外との境界 (A-C通り間)		サイディング(外側) 外壁 管理区域境界 水災区域境界 F3地震防護ライン			図卜建-1-2	補強
		排気室、廃棄物処理室と屋外との境界 (A-C通り間)						
		廃棄物処理室と屋外との境界 (A-C通り間)						
		排気室、廃棄物処理室と屋外との境界 (A-C通り間)						
1階	第1廃棄物処理所前室	前室と屋外との境界 (X1-A通り間)		RC RC 鉄筋(SD-90) RC 鉄筋(SD-30) RC RC RC RC RC RC RC RC			図卜建-2-3 図イ建-1-6、図イ建-1-7 図卜建-2-3 図イ建-1-6、図イ建-1-7 図卜建-2-1、図卜建-2-3 図卜建-1-1 図卜建-1-9 図卜建-1-1 図イ建-1-3 図卜建-2-2	新設 補強 既設 補強 新設 新設 新設 新設 既設 既設 新設 新設 新設
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

1686

変更後

表卜建-3-1-1 建物の各部位の仕様表 (付属建物第1廃棄物処理所 前室含む) (3/3)

階	建物名称	境界位置		部位	材質	主な寸法(mm) 厚、高	図番号	工事内容
		東側 (A通り)	南側 (B通り)					
2階	外壁	排気室と屋外との境界 (A-C通り間)		サイディング(外側) 外壁 管理区域境界 水災区域境界 F3地震防護ライン			図卜建-1-2	補強
		排気室、廃棄物処理室と屋外との境界 (A-C通り間)						
		廃棄物処理室と屋外との境界 (A-C通り間)						
		排気室、廃棄物処理室と屋外との境界 (A-C通り間)						
1階	第1廃棄物処理所前室	前室と屋外との境界 (X1-A通り間)		RC RC 鉄筋(SD-90) RC 鉄筋(SD-30) RC RC RC RC RC RC RC RC			図卜建-2-3 図イ建-1-6、図イ建-1-7 図卜建-2-3 図イ建-1-6、図イ建-1-7 図卜建-2-1、図卜建-2-3 図卜建-1-1 図卜建-1-9 図イ建-1-3 図卜建-2-2	新設 補強 既設 補強 新設 新設 新設 新設 既設 既設 新設 新設 新設
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						
		前室と屋外との境界 (X1-A通り間)						

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

1686

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

表ト建-3-3 建物の各部位の仕様表 (付属建物第3廃棄物倉庫) (1/1)

建物名称	階	境界位置	部位		材質	主な寸法(mm) 厚、高	図番号	工事内容
			第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで				
第3 廃棄物倉庫	1 階	東側 (7通り) (第33廃棄物倉庫と屋外との境界) (A-B通り間)	外壁	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで	折板屋根	厚4、高6	図ト建-4-6	更新
			第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	RC			図ト建-4-8	既設
		南側 (6通り) (第33廃棄物倉庫と屋外との境界) (1-7通り間)	外壁	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで			図ト建-4-6	更新
		第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	RC	図ト建-4-8			既設	
	西側 (1通り) (第33廃棄物倉庫と屋外との境界) (A-B通り間)	外壁	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで	図ト建-4-6	更新			
		第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	RC	図ト建-4-8	既設			
	北側 (1-7通り間) (A-B通り間)	屋根	折板屋根	図ト建-4-4	補強 交換			
		土間コンクリート	土間コンクリート	図ト建-4-7	補強			

1693

変更前(令和3年2月25日付 原規規発第2102254号にて認可)

表ト建-3-3 建物の各部位の仕様表 (付属建物第3廃棄物倉庫) (1/1)

建物名称	階	境界位置	部位		材質	主な寸法(mm) 厚、高	図番号	工事内容
			第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで				
第3 廃棄物倉庫	1 階	東側 (7通り) (第33廃棄物倉庫と屋外との境界) (A-B通り間)	外壁	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで	折板屋根	厚4、高6	図ト建-4-6	更新
			第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	RC			図ト建-4-8	既設
		南側 (6通り) (第33廃棄物倉庫と屋外との境界) (1-7通り間)	外壁	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで			図ト建-4-6	更新
		第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	RC	図ト建-4-8			既設	
	西側 (1通り) (第33廃棄物倉庫と屋外との境界) (A-B通り間)	外壁	サイディング (上部)FIから1800㎜以上 RC (下部)FIから1800㎜まで	図ト建-4-6	更新			
		第2種管理区域境界 外壁 F1電巻防護	RC	図ト建-4-8	既設			
	北側 (6通り) (第33廃棄物倉庫と屋外との境界) (1-7通り間)	屋根	折板屋根	図ト建-4-4	補強 交換			
		土間コンクリート	土間コンクリート	図ト建-4-7	補強			

1693

変更後

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。